

事業者名	NTT ME株式会社
本社所在地	東京都新宿区西新宿3-19-2
業種	電気通信事業
事業概要	太陽光PPAやEV・充放電設備等の導入、O&M事業等のエネルギー事業全般。通信はもとより防災、まちづくり、DX等を含めたコンサルティング、計画策定、導入、運用等の総合エンジニアリング事業。
事業活動エリア	東日本地域（北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県及び長野県）
企業URL	https://www.ntt-me.co.jp/
地方公共団体とのマッチングを望む分野	高 ← 優先度 → 低 1 公共施設での太陽光発電 2 交通分野の脱炭素（EV等） 3 計画策定・改定 4 住宅・民間への太陽光発電普及 5 マイクログリッド・VPP その他：地域新電力連携による地域脱炭素等
地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて実現したい社会像	地域との共創を通じた太陽光発電設備等の再生エネルギーの導入やEV導入等を通じて、地域におけるエネルギーの地産地消やレジリエンス向上、地域内事業者等との連携による地域振興や人材育成等に貢献する。加えて、地域脱炭素を起点として、当社の様々なソリューションや地域と密着した現場力・営業力を活かし、地域振興や地域課題の解決に貢献することで循環型社会を実現する。
地方公共団体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	・太陽光発電設備導入可能性調査 ・太陽光発電設備や蓄電池等の導入（PPA方式、リース方式、自己所有型） ・EV導入やEV充電器・充放電設備の導入 ・自治体や地域新電力等と連携した地域脱炭素や市民理解の促進、環境教育等 ・太陽光発電設備やEV充電器・充放電設備のO&M、設備更新等 ・上記の各種ソリューションと関連した防災ソリューションやコンサルティング、ICT技術を活用したレジリエンスの向上 避難場所×太陽光発電×蓄電池 電力会社 自家消費 充電 有効活用 脱炭素と防災機能強化の両立 ・平時は太陽光で発電した電力を自家消費し、一部電力を蓄電池へ充電することで夜間や災害等有事の際に有効活用 第三者所有モデル ・設備はNTT-MEが導入・所有し、サービスを提供する第三者所有モデル(PPA)のため初期投資は不要 ・維持管理についてもNTT-MEが長期にわたり実施 再生エネルギーの活用 ・発電した電気はお客様が自家消費し、消費した分の電気料金をお支払い ・使用した電気料金以外は自治体のコスト負担ゼロ 地域のみなさまと価値を共創 24H365D監視・運用 通信で培った災害復旧対応力 NTT東日本グループ長期契約も安心 ① 低コストでの脱炭素推進 CO₂ 対ガソリン車0.9t/台のCO₂削減*1 対新車EVリース175万円以上削減*2 Scope3SSBJに向けた対応 ② BCP対策（有事の電力供給） 災害時でも一般家庭の約3日分/台の電力供給が可能*3 ④ 資源のリサイクル活用 3 LiLithium 25 Mnmanganese 27 CoCobalt 28 NiNickel バッテリー資源の供給によるセキュアエコノミーの実現 ③ 退役バッテリーの二次活用 グリッド・小型モビリティ 船舶・小型機 定置用蓄電池 グリッドや定置用蓄電池へのリバースによる地域貢献
地方公共団体との連携実績	・山形県米沢市・飯豊町における脱炭素先行地域事業において共同提案者として採択獲得 ・文化施設や小中学校等の公共施設への太陽光発電設備等の導入（PPA方式）：北海道千歳市、長野県中野市、東京都府中市、神奈川県逗子市 他複数自治体 ・北海道石狩市におけるマイクログリッド構築事業